

Language Exchange のためのガイドライン

次の事項をよく読み、十分に理解してから Language Exchange に参加してください。

- Language Exchange は、パートナーとの信頼関係がなければ成立しません。
- セッションの日時を設定する場合には、できるだけ柔軟性をもって相談しましょう。
- 無理なセッションの設定は、急なキャンセルにつながります。時間に余裕のある日時を選んで設定しましょう。
- セッションの半分の時間はパートナーのために、残りの半分の時間は自分のために使しましょう。
- 外国語で考えたり話したりする際には、母語の場合よりも時間がかかります。パートナーが話し終わるのを忍耐強く待ち、話を途中で遮ることのないよう気をつけましょう。
- パートナーと相談しながら、あなたの言語の難易度を調整して、相手に分かりやすい会話を心がけましょう。
- 言語がつたないからと言って、パートナーを子ども扱いすることのないよう気をつけましょう。おせっかいの焼き過ぎにも注意しましょう。
- パートナーの言語、文化、価値観、嗜好、パーソナリティー、プライバシーを尊重しましょう。
- 自分の個人情報をパートナーに伝えるタイミングや、その内容は慎重に判断しなければなりません。
- パートナーの個人情報は、誰にも教えてはいけません。
- Language Exchange を改善していくため、学期の最後に、アンケートを実施します。初回セッションにしか参加しなかった学生も回答してください。
- Language Exchange のセッションよりも、本来の授業や研究の方が大切です。常に学業を最優先させてください。
- 何か問題や疑問が生じたら、すぐに教職員に連絡してください。

以上

首都大学東京 国際課／国際センター

連絡先：language-exchange@jmi.tmu.ac.jp